

(2) 教材吟味シート（大仁小、大仁北小実践事例）

これまで使っていた教材吟味シートに、存在する内容項目を記入できるようにした。内容項目を洗い出すことにより、本時で焦点化したい内容項目をはっきりさせることができた。

平成27年度 主題名 責任ある行動 内容項目 善悪の判断  
 教材名「頂上はすぐそこに」文溪堂「6年生の道徳」

	◇教材名 <b>頂上はすぐそこに</b>	◇出典 <b>『6年生の道徳』(文溪堂)</b>	教材分析シート
◇主人公 <b>私</b>	内容指導項目 <b>A善悪の判断、自律、自由と責任</b>		
◇主題名 <b>責任ある行動</b>	ねらい 自由を大切にし、自律的に判断し、責任ある行動をすること。		
◇自覚する前の行為	心の中	・決して無理はしない。どうしてもあの山で自分の力を確かめたい。 ・遭難などの危険に備えて登山届けを事務所に出した。 ・グループ行動ではどうしても自由が制限され、人に迷惑をかけるないようにすると、自分が本当にやりたいことができなくなる。だから、自分の意思で行動できる単独行動を取りたい。	
◇自分を見つめたり問い直したりするきっかけとなる出来事	心の中	・残された時間は十分ではない。 ・登頂を断念して、晴れている間にいざよ引き上げる方がよいかもれない。 ・食料も体力もありながら、今ここであきらめるのか。 ・このまま天気が続くかもしれない。 ・頂上は、まるですぐそこで私を手招きしているようだ。 ・たった一人である頂上を目指すことも引き返すことも自由。	
◇自分を見つめたり問い直したりした後の行為	心の中	・やるべきことはやったから、登頂はあきらめよう。 ・今回はこれが正しい判断だ。 ・自分で決めたことだから後悔しない。	
◎中心発問	◎「私」はなぜ頂上をめざさなかったのでしょうか。		

平成28年度 主題名 自分のよさを伸ばす 内容項目 個性の伸長  
 教材名「はっぴょうできたよ」3年 静岡出版文化会「心ゆたかに」

本時で児童に  
 考えさせたい内容項目を太字に

	出来事や行為	心の中	内容項目
自分を見つめる時間	友達の話を聞くのは得意。 自分の考えももてる。 自分から手を挙げて発表できない。 先生が当ててくれると答えられる。	ぼくは、3年生になって、発表できるようになりたいと思っている。 どうして、ぼくは発表できないんだろう。 今度こそと思うがいつもだめ。	<b>個性の伸長</b> 希望と勇気 努力と強い意志
自分を見つめたり問い直したりするきっかけとなる出来事	いつもあまり発表しないあきさんが発表した。ぼくは、どうして発表できたか聞きに行った。	あきさんにこつを教えてもらおう。 あきさんすごいなあ。 間違っているといやだな。 笑われるんじゃないかな。 あきさんのように、なかなか進んで発表できない。	<b>個性の伸長</b> 努力と強い意志
	参観日。みんなは次々と発表して楽しそうだ。	ぼくも何とか発表したい。 みんなと少し考えが違うので、手が挙げられない。 ちっとも楽しくない。	<b>個性の伸長</b> 希望と勇気 努力と強い意志
	たくや君が発表した。ぼくの考え	「ぼくもそう思うんだよ。」という気持ち	希望と勇気